

学習課題(小学校6年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆ 前回に引き続き、「今、私は、ぼくは」（教科書 212～215 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 214 ページの矢嶋さんの提示資料や矢島さんのスピーチ(中)の部分を読み、よかったところを考えましょう。215 ページの二次元バーコードから、動画を見ることが出来る人は、動画も見てみましょう。そのあと、前回書いたスピーチメモを見直し、自分のスピーチに生かしましょう。

見直してみよう！

○よりよいスピーチにするために

- ・間や強弱、話し方の工夫
- ・資料の見せ方の工夫
- ・聞き手の反応を確かめながら話す



○「効果的な資料」とは

- ・聞き手が知りたい情報
- ・情報を絞っている
- ・図や表、写真や絵を使っている
- ・伝えたいことが強調されている

※「よりよいスピーチ」と「効果的な資料」という観点から、準備したものを見直しましょう。資料の見直しができたら、実際に話しながらスピーチの練習を行い、間や強弱なども確認しましょう。

- (2) スピーチをお家の人などに聞いてもらい、感想を聞いてみましょう。教科書 215 ページにある「たいせつ」を読み、大事なことを確認しましょう。

◆ 「漢字の広場 6」（教科書 216 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 216 ページの絵を見て小学校生活を振り返り、いつ、どんなことがあったか、そのとき、どんな気持ちだったか想像しましょう。教科書に出てきた言葉について、意味が分からない場合は、辞典などで意味を調べましょう。(ワークシート例あり)
- (2) 提示された言葉を使い、5年生までに習った漢字を、意味を考えながら正しく用いて、例文を参考に絵に合った文章やそのときに感じた思いをノートや取組シートに書きましょう。

◆ 書写「六年生のまとめ」（書写の教科書 34～35 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 34～35 ページを読み、「旅立ちの朝」を書くときのめあてを考え、教科書に書きましょう。
- (2) 「筆順と点画のつながり」や「用紙に合った文字の大きさと配列」など、これまでの学習を生かし、毛筆で書いて確かめましょう。

(3) 毛筆での練習を生かし、こう筆でもノートや取組シートに書いてみましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「今、私は、ぼくは」では、教科書 P215 に掲載されている二次元バーコードから、「スピーチのしかた」についての参考動画を視聴することができます。よりよいスピーチの仕方を考える際の参考になります。
- ・「今、私は、ぼくは」では、自分の「よりよいスピーチのしかた」について考えることも大切です。ご家庭にビデオカメラやスマートフォンなどがありましたら、練習している様子を撮影して確認すると、「自分のスピーチのしかた」を振り返りやすくなります。

＜参考＞

(1) 「漢字の広場6」言葉の意味を表にまとめて学習する例

友 情	永 久	製 造 過 程	効 率	基 本	得 意	所 属	習 慣	校 舎	桜	言葉
										(読み方 意味)
統 一	報 告	責 任	新 幹 線	修 学 旅 行	圧 勝	団 結	総 力	授 業	恩 師	言葉
										(読み方 意味)
		在 校 生	講 堂	大 志	卒 業 証 書	構 成	編 集	経 験	紀 行 文	言葉
										(読み方 意味)

学習する漢字について読み方を確かめましょう。
分からない言葉は、辞書などで調べて意味を書いておきましょう。

漢字の広場⑥